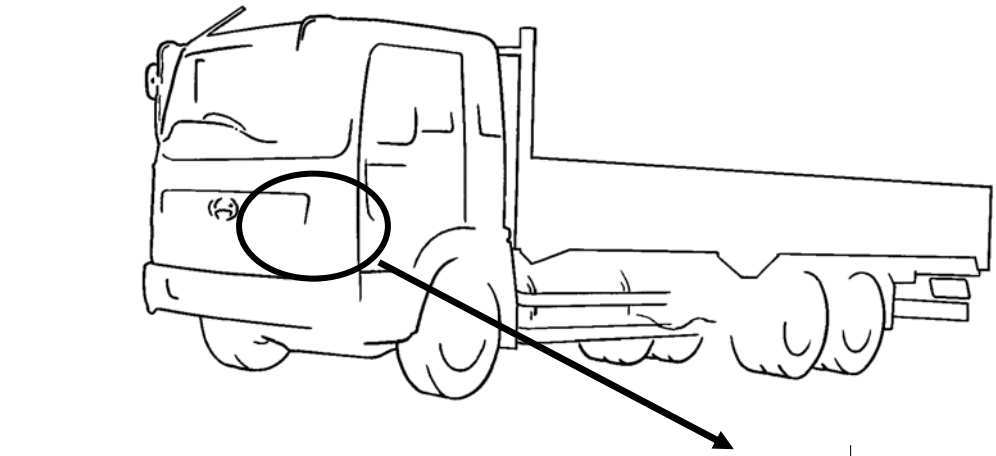
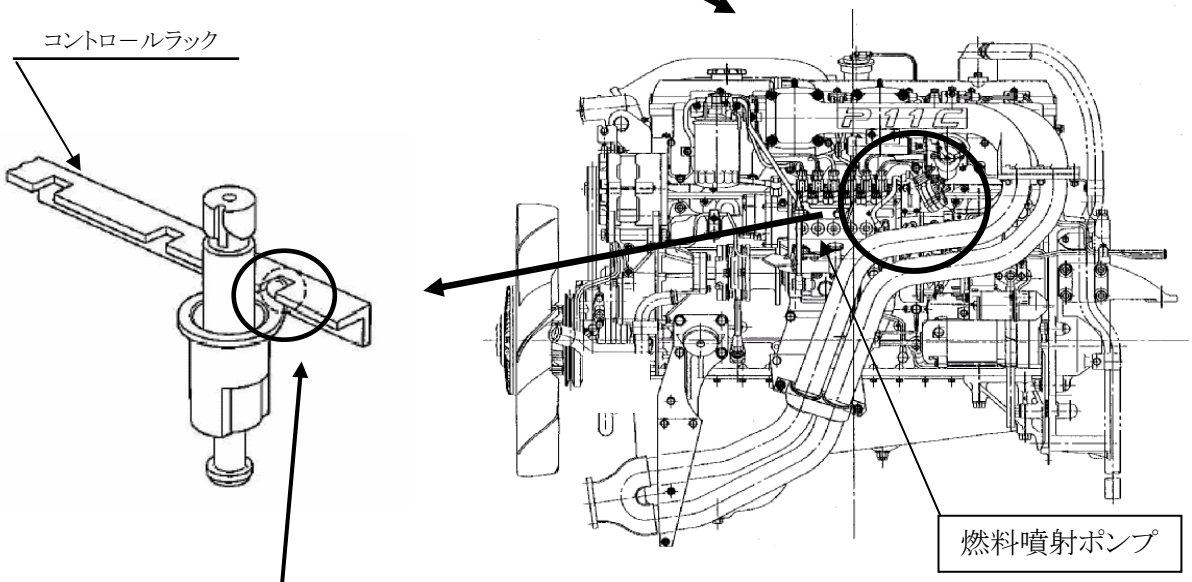
改善箇所説明図





基準不適合発生箇所

注 ： □ は交換部品を示す。

エンジンの燃料噴射ポンプにおいて、燃料噴射量を制御するコントロールラックの切欠溝の強度が不足しているため、当該切欠部に亀裂が発生するものがある。
そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、切欠部が破断し燃料噴射量が制御できず、エンジンが吹き上がるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該噴射ポンプを対策品と交換する。

識別 ： 噴射ポンプの銘板の右上に黄色ペイントを塗布する。